

おおふなぽーと(大船渡市防災観光交流センター)の整備



昨年6月から供用開始した「おおふなぽーと」

■ 整備の概要

■ 経過

東日本大震災により被災した中心市街地である大船渡駅周辺地区の再生に向け、本市では津波復興拠点整備事業および土地区画整理事業を活用し、平成25年度より盛土や道路、上下水道の設置など市街地の整備を進めました。

津波が発生した際、高台の避難場所(大船渡保育園および加茂神社)に逃げ遅れた人の一時避難場所として、また、平常時には、人や活動を結びつける「交流の場」、大船渡の魅力発信する「観光交流の場」および津波などの自然災害の教訓を伝える「学びの場」として、防災観光交流センター(愛称「おおふなぽーと」)を整備しました。

■ 施設の概要

1階の観光案内カウンターでは、一般社団法人大船渡市観光物産協会が、市内の観光や物産情報の発信を行っています。

また、エントランスホールでは、BRTの運行状況がリアルタイムで確認できる掲示板を設

▽問い合わせ先 大船渡駅周辺整備室(管内線348・349)

置しています。

2階は、津波防災に関する資料やさまざまな創作活動などを紹介する展示室をはじめ、会議や研修などに利用される多目的室や会議室、和室などを設置しています。

可動式の壁や間仕切りを多用し、多目的室や会議室、和室など分割活用を可能にし、利用者のさまざまなニーズに対応できるようにしています。

さらに、フリーWi-Fiを

設置した自習スペースやコラボスペーストリートなど自由に利用できるスペースも設けています。このほか、スタジオや給湯スペース、多目的トイレ、授乳室など配置しています。

屋上は、災害時

は一時避難場所となり

ますが、平常

時は展望デッキとして

開放しており、

【施設利用料金】

施設名		1時間	全日
展示室	入場料なし	400円	4,600円
	入場料千円以下	600円	6,900円
	入場料千円超	800円	9,200円
多目的室1	入場料なし	400円	4,600円
	入場料千円以下	600円	6,900円
	入場料千円超	800円	9,200円
多目的室2	入場料なし	400円	4,600円
	入場料千円以下	600円	6,900円
	入場料千円超	800円	9,200円
和室		400円	4,600円
会議室※		400円	4,600円
スタジオ1		600円	6,900円
スタジオ2		400円	4,600円

※会議室は2つに部屋を分けて使用可能。その場合、半額の料金で1部屋を使用できます。

周辺商業街区や対岸の赤崎町の風景を見ることが出来ます。

■ 今後について

本施設の運営は、指定管理者をはじめ、多くの関係者の協力のもと行っています。

より多くの人に利用していただけるよう、多彩な取り組みを進めていきます。

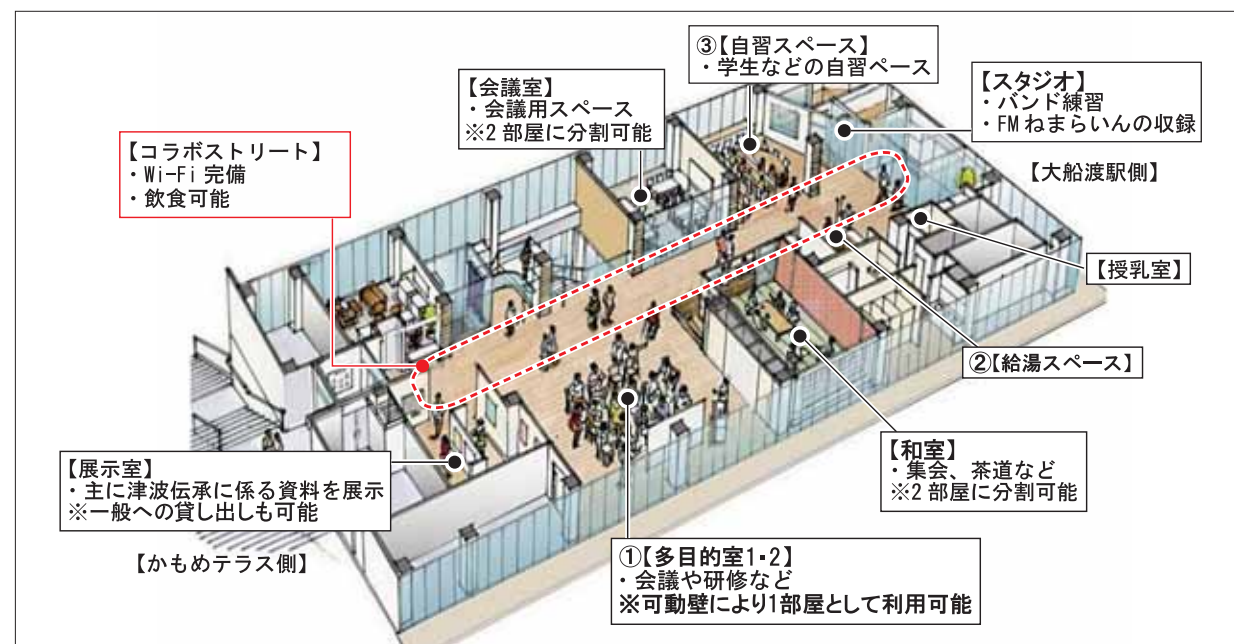
また、大船渡駅周辺の商業街区と連携を図りながらにぎわい創出に向けた取り組みを進めていきます。

屋上



【屋上展望デッキ】
災害時は、一時避難場所として、平常時は、展望スペースとして開放

2階



①【多目的室】
可動式の壁や間仕切りで多様なニーズに対応



②【給湯スペース】
チャレンジショップや料理教室などに利用



③【自習スペース】
社会人や学生などが利用

1階



【観光案内施設】
市内の観光地や物産を紹介



【エントランスホール】
展示や憩いの場として利用